

# 地方公共団体の 危機管理に関する研究会


～防災・減災に向けての災害情報の新たな活用方法と災害教訓の伝承～

地方自治体が災害対応業務を実施するにあたり、ICTの利活用を含めた情報流通への備えが重要視されています。本年度の研究会では、災害情報のあり方と新たな活用法を中心テーマに据え、学識経験者や実務家にご講演頂きます。

**参加費無料**  
定員70名

**日時** 2018年**7月25日(水)** 13:00～17:15 (12:30開場)

**場所** 北農健保会館 大会議室 札幌市中央区北4条西7丁目1番4

- 
- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00       | 開会あいさつ  |
| 13:05～14:15 | Jアラートによる情報伝達と国民保護訓練<br>総務省消防庁国民保護・防災部国民保護室長 大塚 大輔 (70分) |
| 14:15～14:25 | 休憩  |
| 14:25～15:35 | 災害対策・対応におけるNPOの役割<br>レスキューストックヤード代表理事 栗田 暢之 (70分)       |
| 15:35～15:55 | 名刺交換会・交流会   |
| 15:55～17:15 | 北海道の地震津波と火山噴火に備える<br>東北大学特任教授・前気象庁長官 西出 則武 (80分)        |
| 17:15       | 閉会あいさつ  |

## 参加方法

当協会HP (<http://www.boukakiki.or.jp/>) よりお申し込みください。

主催／ **(一財) 日本防火・危機管理促進協会**

JAFMA (Japan Fire and Crisis Management Association)

東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館4階 (担当：野上 星沢)

TEL : 03-3593-2823 MAIL : [meeting@boukakiki.or.jp](mailto:meeting@boukakiki.or.jp)